

## 研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者<sup>※</sup>の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<p>&lt;研究課題名&gt;</p> <p>Intracardiac pattern matching を用いたペースマッピングによる心房期外収縮の起源同定に関する後視的探索研究</p>
<p>&lt;研究機関・研究責任者名&gt;</p> <p>日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 (研究責任者) 永嶋 孝一</p>
<p>&lt;研究期間&gt;</p> <p>承認日 ~ 令和 6 (西暦 2024) 年 3 月 31 日</p>
<p>&lt;対象となる方&gt;</p> <p>西暦 2022 年 4 月 1 日 ~ 西暦 2023 年 7 月 31 日の期間に日本大学医学部附属板橋病院循環器内科で心房細動に対してカテーテルアブレーションを受けられ、心房期外収縮に対してペースマップを行い起源の同定が行われた方</p>
<p>&lt;研究の目的&gt;</p> <p>心房細動に対する肺静脈隔離術は、心房細動の治療法として広く受け入れられています。近年、さらなる洞調律維持のために、肺静脈以外からのトリガーとなる心房期外収縮のアブレーションは、心房細動の再発予防に有効である可能性が報告されています。これまでは、心房期外収縮の起源の同定には、3次元マッピングシステムと多電極マッピングカテーテルを用いて、心房期外収縮が出るごとに心房内の最早期部位のマッピングを行ってきました。しかし、この最早期部位のマッピングは、出現頻度が少ない心房期外収縮に対しては、起源の同定が困難でした。</p> <p>近年、心内パターンマッチング (intracardiac pattern matching: ICPM) という機能が3次元マッピングシステムに新しく追加で搭載されました。この新しい機能は、マッピングの精度を高めることを目的とし、心内心電図の心房シーケンスを記録し、それと比較ことで関連スコアを計算することができます。この機能を用いることで、心内心電図の心房シーケンスを用いてペースマップで心房期外収縮の場所を同定することが可能になります。この ICPM を使ったペースマッピングは、実際に臨床の現場ではすでに活用されており、心房期外収縮に対するペースマッピングの精度が向上することが報告されています。しかし、心房期外収縮のアブレーションを行う上で、実際にターゲットするペースマッピングの関連スコアの値はいまだにわかっていません。そこで、この研究では、ICPM によって算出される関連スコアを用いたペースマッピングが、心房期外収縮の起源の位置を同定するのに有効か、そして、アブレーションのターゲットとするのに最適なペースマップの関連スコアを検証することを目的とします。</p>

### <研究の方法>

心房細動に対するカテーテルアブレーション中に肺静脈以外が起源の心房期外収縮に対し、intracardiac pattern matching (ICPM) を用いて心房期外収縮の起源の同定を行った患者さんの情報をカルテから遡って取得し、専用のエクセルに入力し探索的に解析を行います。

### <研究に用いる試料・情報の項目>

- ① 患者背景(入院日):年齢、性別、身長、体重
- ② 心疾患(拡張型心筋症/肥大型心筋症/高血圧性心疾患/その他)
- ③ 心臓超音波所見(カテーテルアブレーション前後):心房径、心房体積、左室拡張末期径、左室収縮末期径、左室駆出率
- ④ 画像情報:心臓 CTあるいはMRIでの解剖学的奇形の有無

### アブレーション情報

- ① 使用機器(3次元マッピングシステム、多電極マッピングカテーテル、アブレーションカテーテル)
- ② 電気生理学的検査・アブレーション情報(取得ペースマッピングポイント数、ペーシングの出力、ペースマッピングを行った場所、ペースマッピングで得られた最大の相関スコア、ペースマップの相関スコアごとの心房エリア、心房期外収縮の心内電位のシークエンス波形、心房シークエンスの時相差)

### <お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院 (東京都板橋区大谷口上町 30-1)

循環器内科

氏名: 若松 雄治

電話: 03-3972-8111 内線: (医局) 2410 (PHS) 8537

※研究対象者とは、以下に該当する方(死者を含む。)を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方